



日本共産党 京都市会議員
ひぐち英明
議会報告

みなさんのご意見・ご要望をお寄せください！

こんにちは ひぐち英明です

HP: ひぐち英明

検索

第344号 2018年11月5日

連絡先:日本共産党左京地区委員会 Tel.761-6341

:左京生活相談所

Tel.781-6622

地域のみなさんの要望活動が実る 上高野大塚町の道路改修

上高野大塚町の道路の改修工事が10月の前半に終わりました。

この道路は狭いのですが、宝ヶ池駅・バス停方面への通路として、地域のみなさんが使われています。もともと側溝のフタ



←改修前:鉄板をなおしてもらった後ですが、舗装部分の傾斜、鉄板との境の段差、手前のグレーチングの部分の段差などデコボコで歩きにくい状態でした



改修後:側溝が改修されフタはグレーチングになり、舗装部分もきれいに改修されました→

が鉄板で危ない、その横の舗装部分との境に段差がある、舗装部分の傾斜もきついなど、かなり歩きにくい状態でした。つまり転んだ方もあり、改修して欲しいとの要望をお聞きしたのが数年前。左京土木事務所に連絡したところ、その時は抜本的な改修には至らず、鉄板を補修する応急措置をしていただきました。

2年前には、再度、左京土木事務所に現地に来ていただき、住民のみなさんから直接要望を聞いてもらいました。その後、地域のみなさんが「改修工事をして欲しい」との要望署名を集めて提出。

こうした地域のみなさんの粘り強い要望活動が今回実り、私もうれしく思っています。

消費税10%への増税中止を求める請願 共産党以外のすべての議員が反対

9月議会に「消費税10%への増税中止を求める請願」が、114もの団体・個人から提出されました。

生活も苦しく、景気も低迷していますから、収入の少ない人

ほど重い負担になる消費税の増税をやめて欲しい、との要望は至極当然のことです。

ところが、共産党以外のすべての議員がこの請願に反対し、市民の切実な願いを冷たく否決してしまいました。

史上空前の儲けをあげている大企業や富裕層に対する特別な減税をやめ、応分の負担を求めること、大型事業優先の方針を改めることで、消費税を増税しなくても社会保障を拡充することができます。

左京各地で議会報告宣伝

10月20日、みつなが府議、加藤市議、とがし前市議、私の4人そろって、左京各地で議会報告宣伝を行いました。



私は9月議会

で、安倍政権が6年間で社会保障の自然増分を1.6兆円も減らしたことを指摘した上で、「国に対して批判の声をあげ、社会保障の充実を求めよ」と、市長に迫ったことを報告。市長が、「国も市も社会保障の予算は毎年増やしている」と、あたかも拡充しているかのようなごまかしの答弁をしたことを、怒りを持って告発しました。

写真トピックス

10・19左京みんなのデモ→



←京都左京地区労働組合協議会定期大会であいさつ

○ ひぐち英明 ホット・コム ミニ版 ○

家族でテレビを見ていた時のこと。結婚式のシーンが映った時、妻が「子どもの結婚式に出るなんて、想像ができない」とつぶやきました。すると次女(中学2年)が、「え〜!子どもの結婚式に(お母さんは)出ないの?」と大変驚いた様子で声をあげました。いえいえ、まだあなたたちが結婚することが想像できない、と言っただけですよ。